NIE実践報告

1．タイトル：☆環境新聞にしてまとめよう

2．学校名

長野県塩尻市立洗馬小学校

3．実践者名（代表者名）

赤羽　敏明

4．学年

第5学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

社会　32人

6．単元（本時の学習課題）名

人と自然がともに生きる国土「環境新聞にしてまとめよう」

7．目標（狙い）

人と自然がともに生きるためにどんな取り組みをしていったらよいのか考え、新聞から必要な情報を選択し、環境新聞にしてまとめることができる。

8．評価の視点

環境を守るために何をしていったらいいのか、新聞記事を見直したり考えを出し合ったりしながら、自分たちの生活と関連づけて環境対策への自分の考えを新聞にまとめることができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

人と自然がともに生きる国土「環境新聞にしてまとめよう」(教科書教材:光村図書)　21時間扱い

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

(1)環境破壊を知る。(6時間)
(2)環境問題について新聞にまとめる。(9時間)
(3)命をささえる森林を理解する。(6時間)

(内容)
・単元の始めから各自が環境についての新聞記事をスクラップしていく。
・集めた新聞スクラップから気づくことは何かを考える。
・記事から問題の原因は何か、何のために取り組んでいるのかその良さを新聞記事に戻って考える。
・環境を守るために何をしていったらいいのか考える。
・各自の考えを絵図にまとめていきながら、自分たちの生活と関連付けて考える。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

グローバルな視点で環境を捉えながら、自分にできることに目を向けて具体的な取り組みまで各自考えることができた。難しい言葉が出てきたときには、自分で調べたり教師に質問したり他の内容と関連づけたりすることで、知らなかった事や言葉を次第に理解しながら新聞にまとめていくことができた。

12．成果と課題

集めた新聞記事をもう一度見直して何が書いてあるかを簡潔に言えるようにしたり、読み直して大事だと思う個所にサイドラインを引いたりして、記事に書かれた内容をしっかり把握したことが、環境対策の良さや環境問題の原因に気付いたり理解を深めたりすることにつながった。

環境に関する新聞記事を集めたり環境以外でも関心のある記事をスクラップしたりする姿が見られるようになってきた。このことを生かして他の学習でも新聞記事を取り入れた学習をしていきたい。